

### 《 今日の主なニュース 》

～ 日経ニュースなどを中心に抜粋 ～

#### ◆公共事業など官公需価格引き上げへ点検 賃上げ後押し

・政府は公共事業や物品購入などの公的価格が物価動向を踏まえているか点検する。様々な単価や基準額にはデフレ時代のまま据え置かれてきたものが少なくない。民間に価格転嫁を促してきた政府として官公需の価格も適正水準に引き上げ、さらなる賃上げを後押し。経済財政運営と改革の基本方針(骨太の方針)に取り組みを明記する方向。

#### ◆国交省、中小企業向け「外国人技術者採用ハンドブック」作成

・国土交通省は中堅・中小建設企業向けの『外国人建設技術者の採用・定着ハンドブック』を公表。将来的に監理技術者などの技術者の不足が見込まれる中、その対策として高度外国人材の受け入れが有効とされて、中堅・中小建設企業の経営者・実務担当者向けに、外国人技術者を受け入れる際のポイントをまとめたハンドブックを作成。

#### ◆電力データ、災害時の居住証明に 経産省が指針改定

・経済産業省は災害時に電力データの利活用を促す。自治体が電力使用量をもとに在宅状況を推定して救助活動をしやすくするほか、罹災(りさい)証明書を発行するための居住の根拠とする。能登半島地震での実証などを踏まえ、近く指針を改定する。経産省が近く利用マニュアルやガイドラインを見直し、活用事例を増やす。

### 《 業界ニュース 》

～ 日経ニュース・日刊工業新聞・新建ハウジングなどを中心に抜粋 ～

#### ◆エコキュート、累計出荷台数1000万台 光熱費抑制で支持

・日本冷凍空調工業会とヒートポンプ・蓄熱センターなどは家庭用ヒートポンプ給湯器「エコキュート」の累計出荷台数が3月時点で1000万台を突破したと発表した。ガス給湯器や電気温水器と比べて光熱費を抑えられ、2001年に製品化されてから出荷台数が順調に伸びた。足元でも年約60万～70万台が売れているという。

#### ◆パナソニックホームズ、自社の中古住宅を買取再販 ブランド展開へ

・パナソニックホームズ自社の既存(中古)戸建て住宅をオーナーから買い取り、保証・保険や快適な空気環境の付加価値をつけ、「ReVALUED(リバリュード)」ブランドで新たに販売を展開すると発表。優良ストック住宅推進協議会の「スムストック物件」に認定された同社戸建て既存住宅を、メンテナンス・リフォームを行って再販する。

#### ◆コーナン商事、新たに中期経営計画 3年で純利益16%増へ

・コーナン商事は2028年2月期を最終年度とする3カ年の中期経営計画を発表。28年2月期の連結純利益は25年2月期比で16%増の165億円を目指す。EC関連での売り上げを2倍以上に拡大することを狙う。売上高は16%増の5600億円、営業利益は16%増の290億円を目標にする。法人向け営業やリフォーム事業でのオンライン活用も増やす。

### 《 注目商品 》

#### ■LIXIL、最新玄関ドアはシームレス 顔認証でドアが自動開錠

・玄関ドア「XE」の2025年モデルを4月1日に発売。新たにディスプレイ型顔認証システムとドアの自動開閉機能を組み合わせることで、ドアに触れることなく足を止めずに玄関を通過できる。



#### ■洗面台としてもキッチンとしても使えるカウンターシンク

・ミラタップは、洗面台としてもコンパクトキッチンとしても使えるステンレス製のカウンターシンク「インダスターカウンター」を発売。様々な用途に対応するミニマルデザインの壁付けシンク。天板を17mmの薄さに仕上げることで、軽やかさを演出。



#### ■LIXIL、内窓「インプラス」に新色+浴室開き窓を追加

・リフォーム内窓「インプラス」のラインアップを拡充。居室仕様には新色の「プレシャスホワイトP」を追加。既に取替窓の「リプラス」では展開している色で、今回「インプラス」にもラインアップすることで、同一カラーによる一棟提案が可能に。

